



ハンドカッター

HGC-110

取扱説明書

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

6981670



●特長

- 6.2Aの強力モーターと、切れ味の良いチップソーの採用により、作業能率は一層向上しています。
- スピンドルロックボタンで、刃物交換はボックススパナ1本で簡単に行えます。
- 軽量、コンパクトな設計で、抜群の操作性です。

●仕様

- 電圧…………… 100V
- 電流…………… 6.2A
- 消費電力…………… 600W
- 無負荷回転数…………… 3000R.P.M.

●通常付属品

- チップソー (110×20mm 本体取付)
- ソーガイドフェンス
- ボックススパナ

- 最大切込み深さ …………… 23mm
- 傾斜角度 …………… 0～45°
- 刃物寸法110（外径）×20（内径）mm
- * 外径115mmまでの刃物、及び内径15mmの切断砥石は、使用できます。
- 重量 …………… 2.8kg

●特別附属品（別販売）

- 金属用切断砥石（100×15×2.4mm）
- 非金属用切断砥石（100×15×2.4mm）

●用 途

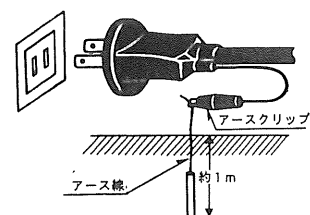
- 金属サイディング、薄鉄板等の切断（チップソー使用）
- 金属、ブロック等の切断
別販売 切断砥石使用

●ご使用に当たりますの注意事項

ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されますと、モーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足となります。
- コードが切断ライン上から離れた位置にあることを確認して下さい。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落としたり、ぶついたりした場合は異常の有無を確認した後ご使用下さい。
- 刃物は使用説明に従い、完全に取付けた状態でご使用下さい。
- 運転中は刃物及び可動部には絶対に手をふれないで下さい。大変危険です。
- 能力を超えた作業は事故のもとです。刃物は常に良い切れ味にしておき、回転数を上げたあと、加工を始めて下さい。安全で能率よく、きれいな仕上面が得られます。
- ロアガードは身体が刃物に触れるのを防ぐものです。必ず刃物を覆い、円滑に動くことを確認してからお使いして下さい。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は動きやすいもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻こまれる恐れがあります。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後はすぐに外すようにして下さい。スイッチを入れる前には、調整用スパナ、レンチ、ドライバー類が外してあるかをよく確認して下さい。
- さし込みプラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確認し、使用後及び停電の際にはさし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 整備点検、部品交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異常に気付いた時には、直ちに使用を中止して下さい。
- 作業中は安全メガネをかけて目を保護して下さい。
ほこりの多い作業にはマスクが必要です。

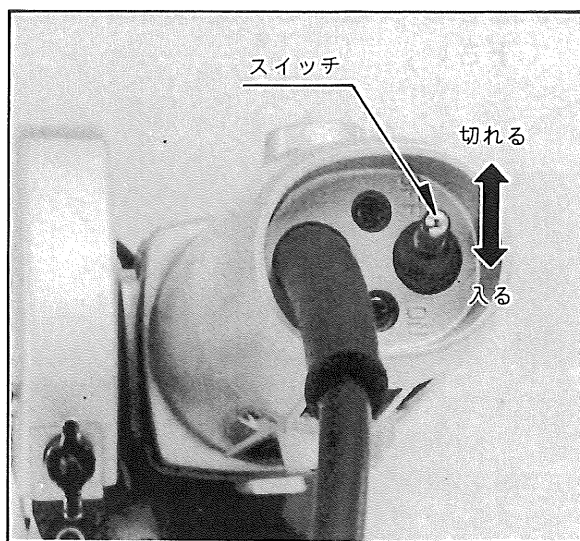
- 感電事故を防止するため、ご使用に先だちコード端にあるアースクリップを接地して下さい。



- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和㈱営業所にお問い合わせ下さい。

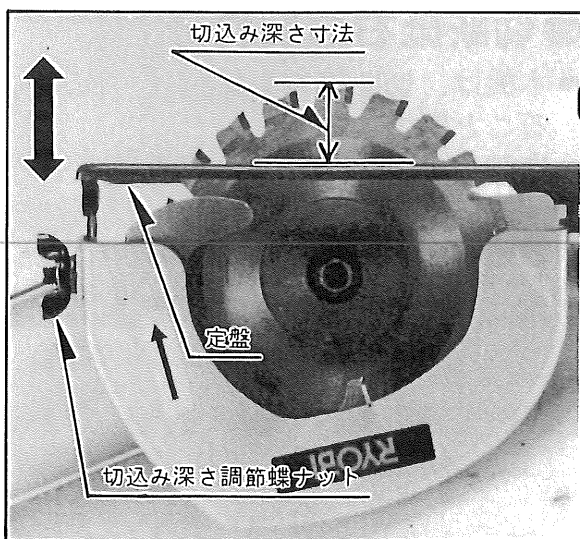
● スイッチ

- スイッチ操作はスイッチを“ON”の側に倒すと入り、“OFF”の側に倒すと切れます。



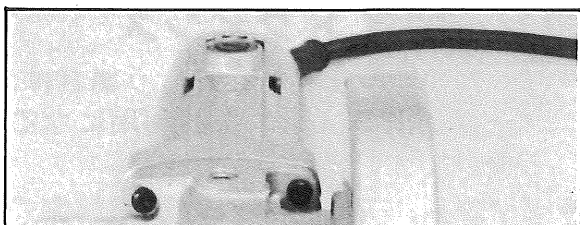
● 切込み深さの調節

- 切込み深さ調節蝶ナットをゆるめると定盤が上下に動かします。
- 定盤を上下に動かし、望みの切込み深さに合わせ、切込み深さ調節蝶ナットをしっかりと締付けて下さい。
- 切込み深さ寸法は、定盤面から出ている刃物の寸法を測って決めます。

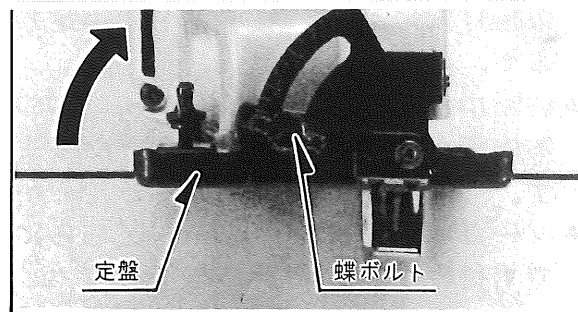


● 傾斜角の調節

- 傾斜角の調節は定盤前側の蝶ボルトをゆるめ調節します。
- 刃物は0～45度まで傾けて切断することができます。

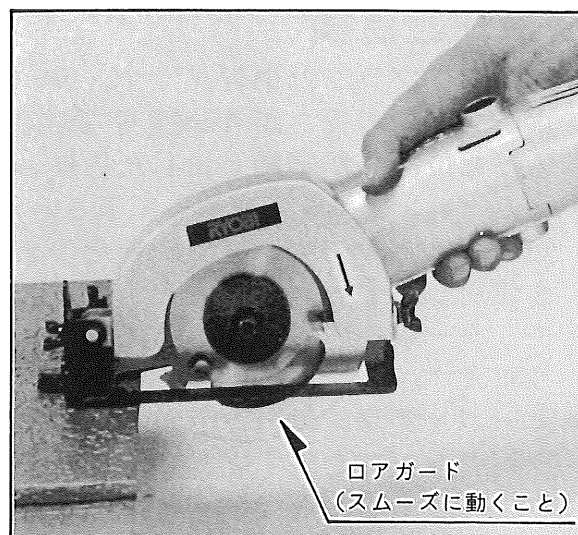


- 傾斜角度は調節後は必ず蝶ボルトを締付け定盤を固定して下さい。



● ロアガード

- ロアガードは、事故を未然に防ぐために取付けてあります。ご使用前にスムーズに動くことを確認して下さい。
- ロアガードは、切断中は切断材料に押し上げられ、切断が終わると自動的に刃物を覆いますので安全に作業が行えます。

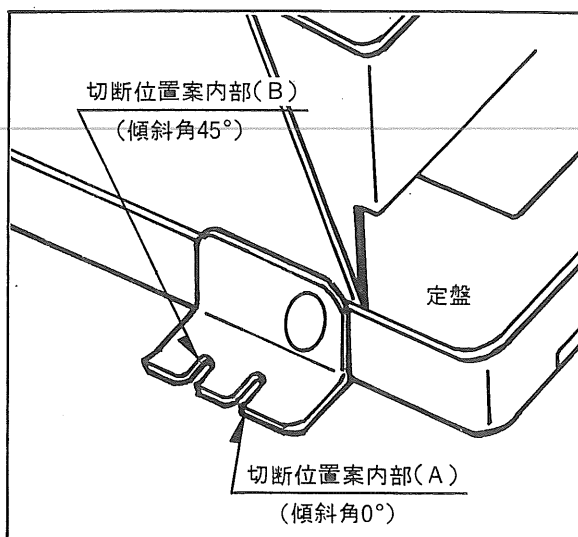
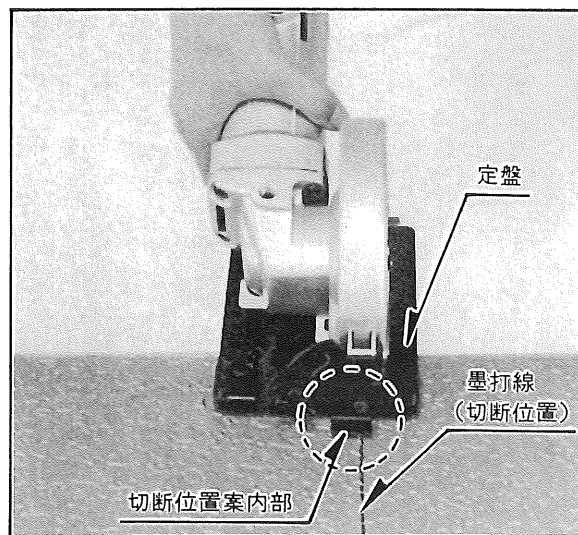


● 切断位置

- 傾斜角0度（直角切断）の場合は、定盤先端の切断位置案内内部Aに墨打ち線を合わせて切断します。
- 傾斜45度の場合は、切断位置案内Bに墨打ち線を合わせます。

● 切断方法

- 刃物の回転を十分上げた後、切断を始めて下さい。
- 切断時に本体を無理に押付けたたり、こじったりしないで下さい。
- 作業中は必ず安全メガネをかけて目を保護して下さい。



● 刃物の交換

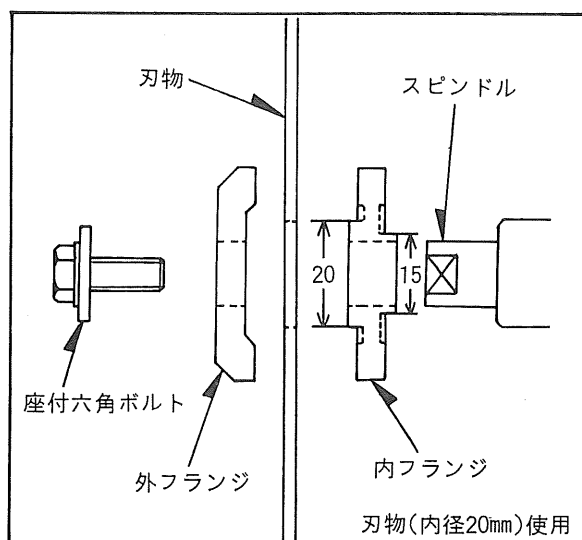
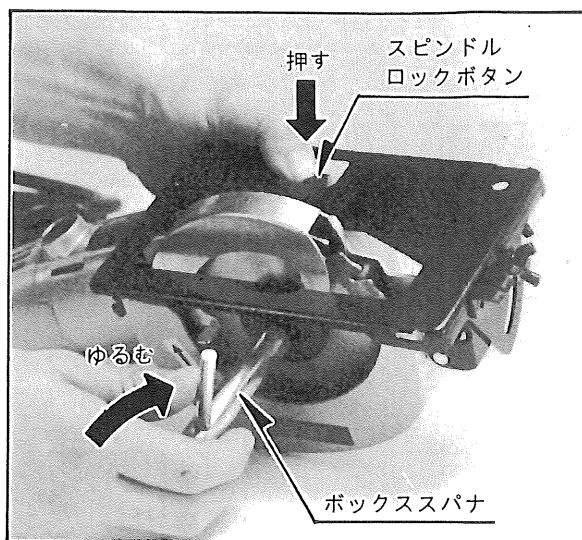
- 万一の事故に備えて必ずさし込みプラグを電源から外して下さい。

(刃物の取外し)

- ① 定盤裏側からスピンドルロックボタンを押した状態で、ロックされるまで刃物を手でゆっくり回します。
- ② 付属のボックススパナで、六角ボルトを右に回してゆるめます。
- ③ ロアガードを回し、六角ボルト、外フランジ、刃物の順に外します。

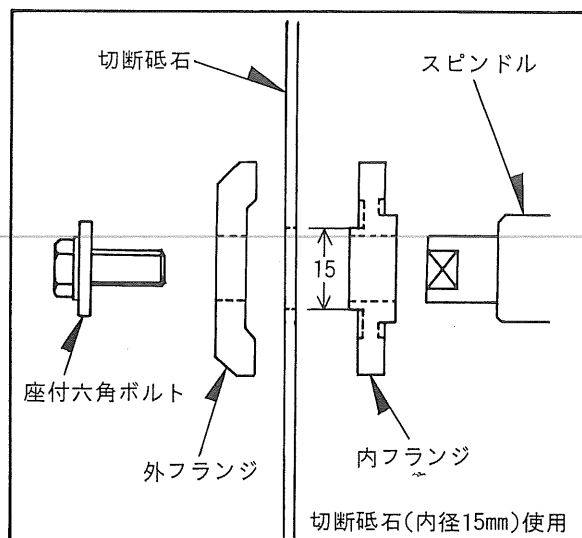
(刃物の取付け)

- 刃物の取付けは、刃物の回転方向に注意をして、取外しと逆の要領で行って下さい。



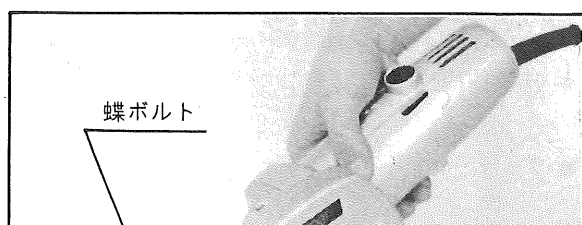
● 切断砥石の取付け

- 本機は、切断砥石を取付けて使用することができます。
- 内径15mmの切断砥石を取付ける場合は、内フランジを裏返した後刃物の取付けと同じ要領で取付けて下さい。



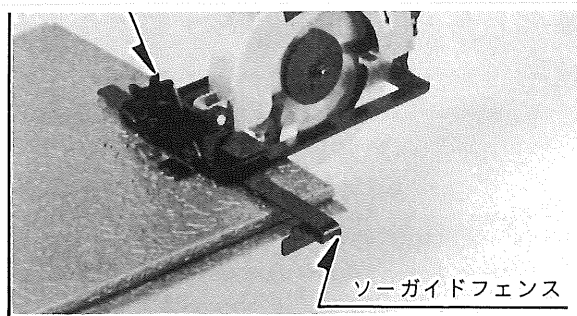
● ソーガイドフェンス

- 同じ幅の切断を連続して行う場合は、ソーガイドフェンスをご利用になると便利です。
- ソーガイドフェンスは、定盤前側の



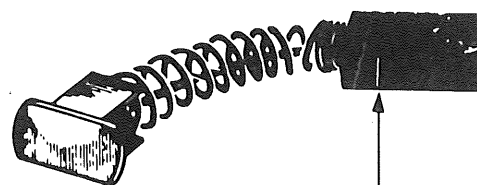
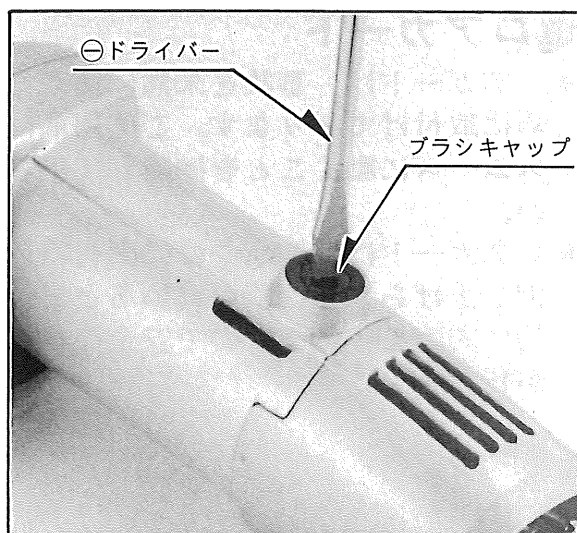
取付け穴に通し、蝶ボルトで固定します。

- 切断巾寸法はソーガイドフェンスの案内面から刃物までの寸法となります。
- ソーガイドフェンスは左右どちらにでも付けられます。



●保守と点検

- カーボンブラシは消耗品です。カーボンブラシの長さが4mm程度（線の入った位置）に摩耗したら新しいカーボンブラシと交換して下さい。短くなったカーボンブラシをそのまま使用しますと火花が大きくなり、モーター焼損の原因となる場合があります。
- カーボンブラシは⊖ドライバーでブラシキャップを外すと、とり出せます。



この線まで使って下さい

この製品は、一貫した品質管理のもとに組立てられ、
厳密な検査に合格した製品です。万一の故障の場合、
その他取扱上ご不明な点があった場合には、ご遠慮
なくお買上げ店、最寄りのリョービ電動工具販売店、
もしくはリョービ東和(株)営業所にお問い合わせ下さい。

※改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元



リョービ東和 株式
会社

〒464 名古屋市千種区春岡通り7-49
電話(052)761-5111



リョービ 株式
会社